## 3 支援内容及び効果等

	支援	事業者選定時における企画提案 (事業計画書)の概要	支援状況(実績)及び効果		左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等	
	(1)自由提案に よる地域支援の 実施状況 (企画提案書 (事業計画書) 等で受託者が 提案したもの)		メニューとのマッチングによる協働まちづくりに向けた推進支援	個別の支援により、地域課題の解決に向けた展開されている。	<課題分析> ○感染症前の事業規模を目指して、地域の状況に応じた取組が話し合いのもと行われている。一方で、Afterコロナの環境下における地域活動の新たな取組への展開が求められている。	ら気軽に意見集約できるしくみづくりが必要であ
		1. 地域課題への取組を支援	○地域活動協議会の目指す姿に向けた支援 【地域の実状に応じた個別の支援】 …感染症拡大に伴う既存事業実施に向けた実施支援 …地域に合わせた広報活動強化支援 …地域ネットワークの強化支援 …新しい取組の発掘を支援	…感染症前の事業規模を目指して、地域の状況に応じた取組が話し合いのもと行われている。(13地域) 〇連携や協働による新たな事業展開について ・・・学校と連携し土曜授業を活用した防災訓練が実施された。(九条北)	取り組みにつながっていない地域もある。 ・地域だけでは解決できない課題もある。 ・地域の状況に合わせて、地域課題を抽出し具体的な取り組みを行っていく必要がある。	○Afterコロナに合わせた地域活動について、勉強会のしくみ検討が必要である。地域ニーズを整理し、適切な情報提供を進める必要がある。 ○地域の自律を目指した要望(展開)に対し、地域の熟度や課題に応じた支援や場のコーディネートを丁寧に行う必要がある。 (ファシリテーション手法、連携協働、ネットワークづくり、活動推進等の支援、担い手育成) ○地域活動の場に第3者的役割として参加し、事業に対する意見・企画立案を継続して行う必要がある。 ○マンション管理会社や組合、住民へ地域活動を周知していくことは重要であり、各地域の課題意識や共有なども並行し、区や地域と協働でアプローチしていく体制づくりを目指す必要もある。
			【まちづくりセンターの活動による支援】 …多様な主体のへのアプローチ(参加、参画) …多彩なテーマ提案による情報共有会・勉強会による取組のきっかけづくり …地域カルテの共有・活用による現況の共有支援 …地域の魅力発信等のより良い地域情報発信に向けた広報支援	…新たな地域活動団体が各地域活動協議会とつながるきっかけづくりが行われた。 …感染症前の事業規模に戻るにつれてアナログラムの投稿数の増加を行い、また、構成団体に加入していない団体が、「アナログラム」の取り組みを通じて、地域との連携に関心を持ち、活動の連携について、まちセンへの相談に繋がった。	とでより効果的な発信につなげていくことも考えられる。また、分譲マンション住民は、活動への参加・参画意向が高い住民もおり、より多くのマンションで実施していくことが望まれるため、地域との連携・協力が不可欠である。  OSNSを通じての広報はその趣旨や大切さについてはより理解は進んでいるが、"情報を投稿する"という作業にスマートフォンやPCなどの扱いによる不得手が障害となっている。	・地縁団体やNPO、企業との連携、協働した広報 ・マンション住民や管理組合、管理会社等に向けた広報 ・予算決算や議決事項等の地域活動協議会の運営透明化に向けた広報  OSNS広報を強化したい地域には、区やまちづく
事業の実施は			【地域活動協議会の形成支援・運営支援】 …地域活動協議会の運営支援 地域活動協議会の事務機能の強化・支援 西区まちづくりセンターと地域の協働による広報 西区まちづくりセンター開設業務(相談窓口の開設) 役員改選等にともなう初動支援等の地域活動協議会運営事務支援 …よりよい地域の将来ビジョンに向けた魅力再検証	<ul> <li>○地域活動協議会の事務機能の強化・支援について …PCトラブルの相談窓口を活用し、情報技術の習得が行われている。(江戸堀・朝・明治日吉・九条南)</li> <li>○役員交代に伴う制度説明については、地域の状況に応じたきめ細やかな支援により、適切な運営が進められた。(高台・本田・九条南)</li> </ul>		○役員交代などを得て、地域活動協議会運営のスムーズな継承を支援することは、事務運営における適正な運営と透明性の確保など開かれた地域運営を行っていくうえでは必要不可欠であり、自律した組織運営へ必要なプロセスであるため今後引き続き支援を行う必要がある。

## 3 支援内容及び効果等

	支援	事業者選定時における企画提案 (事業計画書)の概要	支援状況(実績)及び効果		左記の状況及び効果を踏まえた課題分析と今後の改善策等	
体制等		2. つながりの拡充を支援	〇4つの多様なつながりの拡充を支援			
		3. 地域活動協議会運営の支援		〈支援効果〉 〇民主的な会議運営が行われている。 〇地域状況に応じた会議手法が地域自身が選択し開催された。	〇地域活動協議会運営の実績を重ねるにあたり、構成員や役員の変更に伴う事務の引き継ぎ 等が生じ、前任者等による引継ぎ事務等の支援 を行っている。	負担軽減は重要なテーマであり、円滑な地域活動協議会運営にあたり、事務の定型化等により わかりやすい運営事務の推進支援が必要であ
		各地域への主な支援の概要	〇自治会・町内会(第一層)への活動支援や加入促進等、地域活動協議会の基盤強化 …町会加入に向けた広報物に関する意見交換 …町会加入POPの企画・立案 …地域に応じた広報物等の作成支援	防災など、幅広い地域ニーズに応じて、情報提供・立案・実施を支援した。	ニーズの変化にあたっても、迅速に対応すること	
	アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制	・西区まちづくりセンター及び各地域、本社	⟨支援状況〉     ○アドバイザー 3人(業務責任者含む)を配置     ○地域まちづくり支援員(常駐勤務) 2人を配置     ○地域まちづくり支援員(テーマ別支援) 2人を配置     ・リモートワーク等を活用し、各自の特技や能力に応じてアドバイザーの指示のもと作業を行われている。     ○地域まちづくり支援員(地域派遣) 4人を配置     ○各スタッフのスキル等を考慮した地域・業務を分担     ○支援員によるアドバイザーのサポートによる業務を推進	<支援効果> ○それぞれの担当地域および担当業務を中心にスタッフ相互のサポートにより、円滑に業務を実施している。	活動協議会運営の推進を支援できている。 〇地域活動協議会活動の成熟化により、まちづ	<今後の改善策等> ○まちづくりセンターでのサポート体制を効果的に活用する支援策として、新しい地域広報「アナログラム」の設置・運営など、地域活動のプラットホームとなる新たな取組の立案・推進を進めたい。
	(バックアップ)体	〇事務責任者、業務責任者(アドバイザー 兼務)、アドバイザーそれぞれの適切な フォロー体制を構築		   <支援効果>   ○適宜、地域担当の見直しや勤務体制の変更などにより、円滑に業務を実施している。	⟨課題分析⟩ ○地域の状況に応じた情報収集と情報共有、意見交換、適切なフォロー体制の構築が望まれる。	<今後の改善策等> 〇事業中止と事業計画の変更に伴う地域意向の具体化と事務手続きの迅速化